

資料 4. 海外主要国の P R T R 制度の概要

国名	制度	対象物質数	対象施設	届出データの扱い	把握開始
米国	TRI (有害物質 排出目録)	666	製造業等（業種指定。 従業員数及び年間取扱 量ですそ切り）	個別データ及び集計 データを公表	1987
カナダ	NPRI (全国汚染 物質排出目 録)	341	製造業等（業種指定。 従業員数及び年間取扱 量ですそ切り）	個別データ及び集計 データを公表	1993
豪州	NPI (全国汚染 物質目録)	90	製造業等（年間取扱量 ですそ切り）	個別データ及び集計 データを公表	1998
英国	PI (汚染目録)	209	製造業等（業種指定。 年間排出量ですそ切 り）	個別データ及び集計 データを公表	1991
オランダ	IEI (個別物質 排出目録)	180	環境管理法上の許可が 必要とされる施設等	集計データを公表 (個別データはID登 録又は請求により開 示)	1974
EU	E-PRTR (欧州汚染 物質排出移 動登録)	91	製造業等（事業活動指 定。年間排出量ですそ 切り）	個別データ及び集計 データを公表予定 ※第1回目の公表は 2009年を予定	2007
日本	PRTR (化学物質 排出移動量 届出制度)	354	製造業等（業種指定。 従業員数及び年間取扱 量ですそ切り）	集計データを公表 (個別データは請求 により開示)	2001

(参考) 他のOECD加盟国の状況

ベルギー・フランドル地方(1993年～ 大気63物質、水質162物質)、デンマーク(1997年～)、フィンランド(1988年～)、ノルウェー(1992年～)、アイルランド(1996年～50物質)、スウェーデン(2000年～70物質)、イタリア(2002年～50物質)、韓国(1999年～388物質)、メキシコ(1997年～104物質)、スロバキア(2003年～50物質)、スイス(2001年～50物質)、フランス(2003年～大気43物質、水37物質、毒性・発がん性物質56物質)

※各種資料より作成